

2016年7月 浜松聖書集会のご案内

(時間: 午前10時 ~ 正午)

○ 7月 3日 (日) 集会 (アクト研修交流センター 403号室)

司会: 小池 タツエ

感 話: 永井 徹

聖書講話: ヨハネによる福音書 7章25~ 44節

「仮庵祭の時とイエス」(その2)

水戸 潔

○ 7月 10日 (日) 集会 (アクト研修交流センター 403号室)

司会: 武井 陽一

感 話: 大手 道代

聖書講話: コリントの信徒への手紙 一 15章

「イエスは主なり」

石原 潔

○ 7月 24 (日) 集会 (アクト研修交流センター 403号室)

司会: 相原 夏江

感 話: 生江 扶左子

聖書講話: 詩編 19編

「もろもろの天は神の栄光を語り伝え」

溝口 春江

○ 7月30~31日 夏期聖書講習会 (デンマーク牧場、こひつじ診療所)

ルカによる福音書により、主イエスが語った「たとえ話」を通して『神の国の奥義』について学びます。読書会形式で、開会・閉会礼拝を含め10名が発表し、参加する一人一人がルカに福音書に記されている「たとえ話」を前もって読み、それぞれが示されたことを語り、学びあいます。すでに参加申し込みを締め切りましたが、さらに参加したいと願う方(部分参加も相談に応じます)は、至急武井まで連絡ください。参加出来ない方も、お祈り下されば幸いです。

.....通信.....

○ 「みぎわ」第56号 (2016年) 原稿募集の要領は 以下の通りです。

原稿字数: 400字詰め原稿用紙5~6枚程度。

縦書きをお願いします。

枚数が多くなる場合には事前にご連絡下さい。

聖書引用の場合、章は「漢数字」、節は「算用数字」、年月日は「漢数字」でお書き下さい。

内 容: イエス・キリストを信ずる心、信仰を求める心から書かれたものなら内容は自由です。

締め切り: 2016年7月末 間に会わなくなった方で投稿を希望する方は武井まで連絡ください。

送り先: メール投稿は、y-takei@mve.biglobe.ne.jp 武井

郵送は 〒433-8121 浜松市中区萩丘2-43-8 溝口春江 宛

○ 6月19日、沖縄の県民大会、続いて慰霊の日を迎え、7月10日参議院選挙が行われるにあたって

「愛と忍耐、不義を喜ばず、真実を求める」(Iコリント13章) 沖縄などの人の一貫とした姿勢により、新基地建設が今、止められているのだと思う。あの元米兵による女性殺害事件の直後、朝日新聞の社説でさえ 「日本の安全に米軍の抑止力は必要だ」と記すようになり、日本は変貌してしまった。米軍の抑止力(日米安保 条約)ではなく、平和憲法こそが平和のために必要である! この平和憲法が制定されていたにも関わらず、沖縄は今もなお安保条約のもと、米軍基地に占領されたままの「戦時中」である! 「安保反対」のスローガンだけでは安保は変わらないが、辺野古新基地建設が阻止できれば、日米安保条約は変わらざるを得ない」と沖縄平和運動センター議長・山城博治氏が語りかける言葉を、私たちも希望の拠り所として受けとめたい。(武井)